

1

犬

昼

湯

七草

思考

整理

2

(記述題)

ケーキになる

真剣

飾り

工

なまもの

しきし

ふうしや

3

原因

十八

あ

前

ス

は

ゆうくん 誕生日

ウ

イ

けんか

2

毎日ケーキが食べられる  
でしょ？

(同意可)

良い悪い

2

1

2

何が起

三

あ

配点	
1・25・33	各2点×13=26点
21	6点
その他	各4点×17=68点
〈計〉100点	

1

- 1 「大」「太」のように形の似ている漢字には気をつけよう。
- 2 四画めまでの書き順を正しくおぼえよう。
- 3 「湯」の右側が「易」のようにならないようにしよう。
- 4 春の七草(種)とは、「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ」のことである。
- 5 「考」を「孝」とまちがえてしまうことのないように。「思う」と「考える」である。
- 6 「整」は字形の難しい字である。画数や書き順を確認しておこう。

2

- 1 (ケーキ屋さんになりたいたい理由である) ① ① に対して、「ちよつと誤解がある」と思ったものの実際に「毎日ケーキを味見する」のだから、① は間違いではない、という流れである。
- 2 「ケーキ屋さん」である男が「お客さん側の感覚」だと思う「それ」はもちろん女の子の発言の中にあるだろう。字数の長いぬき出し問題では、落ち着いて正確に字数を数えることも大切である。
- 3 I 文章全体から、男が、ケーキ作りという仕事に軽い気持ちで取り組んでいるのではないということは感じられただろう。その「軽い気持ちではない」ことを表すことばをさがしたい。「いつにも増して真剣な顔で(仕事に)取りかかった」ということばから、普段から真剣に仕事に取り組んでいることがわかる。

II 誕生日がうまくいくように細かいことまで考えている段落をさがそう。

- 4 「今回のメモを改めて見た」からわかるとおり、ゆうくんの誕生日のケーキの注文を受け、その後、「誕生日ケーキ記録」を見ているのである。——線IIIよりあとで、「一つのケーキ」を注文することになった理由を想像したりデコレーションのバランスに気をつけながらケーキを作ったりしていることから考えよう。
- 5 これから色々な知識を身につけていこう。そのためにも、普段の生活や勉強の中で気になったことがあれば、調べてみたり聞いてみたりしていこう。
- 6 「誕生日ケーキ記録」が取り出された場面よりあとで、最初に出てくるメモをさがそう。

- 7 前回は「切り分けると子供たちが⑤をするので、最初から一つずつ分かれているものを用意」したのだが、今回は「一つのケーキ」の注文だったので、心配した男は「どっちが大きいかでけんかにならないよう」「なるべく大きさが同じになるように」デコレーションのバランスに気をつけたのである。
- 8 「誕生日ケーキ記録」のメモを見ていることや、今回のメモに「プレート(一枚には『ゆうくんおめでとう』)と書かれていることからどういった日かわかるだろう。

- 9 この問いのような、本文から取り出した一文をもとにもどす問題では、もどすべき一文に手がかりがあることが多い。「ぱらぱらとめくっていく」から、紙のようにはうすいものが複数枚、束ねられているものについて書かれているところの近くにもどっていくのではないかと考えよう。「表紙には」の次の文に「一枚一枚」とあるが、もちろんこの間に「めくって」いるはずである。

3

- 1 線①をふくむ一文は、「地球温暖化」によって「豪雨や猛暑などの極端な現象」が起きるということを述べているのである。よって、「地球温暖化」は「極端な現象」の原因・理由にあたる。

- 2 本文三段落めに「この地球温暖化は」ことが原因です」と書かれているので、ここが答えとなる。
- 3 A「あわせて」は、「それとともに。同時に」という意味。B「前例」とは、以前にあった同じような例。C「リスク」とは、危険度。損害を受ける可能性。D「やはり」は、いろいろ考えてみても結局は、という意味で使われている。

- 4 線③の直後の一文が「くをみなさんが知ることが最初の一步です」となっているため、ここが答えとなる。「みなさん」が◎の文では「一人一人」と言いかえられている。

- 5 線④をふくむ一文の直後の段落が「良い影響として」からはじまっているので、ここに注目しよう。「寒い地域に住む人が低温で死亡する割合が減ること」「氷が融けて北極海を船で行き来しやすくなること」「条件を整えば一部の農作物の収穫量も増える場合があること」の三つが並べられている。

- 6 あは、「気温が上がる」↓「猛暑があ」↓「熱中症による死者数が大きく増加」という流れなので、「増える」がはいる。いは、「熱中症による死者数が大きく増加」(↓熱中症になることをさける必要がある) ↓「夏の日中に屋外で活動できる時間がい」という流れなので、「減る」がはいる。うは、「雪がう」↓「冬のレジャーができなくなる」という流れであること、そもそも「地球温暖化」の影響の説明であることから、「減る」がはいる。

- 7 XとYをふくむ一文が「このように」からはじまっているので、ここまでの内容のまとめになっていると考えることができ。ここまでは「良い影響」と「悪い影響」について説明されていた。「人的被害や経済損失が大きい」「地球温暖化を抑える対策がやはり必要です」という表現からも、「悪い影響」のほうが大きいことがわかる。

- 8 I 本文中盤に「現代は気候危機といわれるように」と書かれている。「一歩手前」ではなく、すでにそういう状況であるということがある。
- II 本文の最後の段落に書かれている。

- III 本文二段落めに「氷河・氷床や海などの堆積物から過去の気温を復元でき」と書かれているが、「堆積物を集める必要がある」とは書かれていない。